

うさぎぐみ

～かしてあげる！～

マグネット1個
かして！

いいよ！

ありがとう



友達との関わりが増え、「一緒に遊ぼう」「いれて」と子ども達同士で誘い合ったり、「かして」「いいよ」と玩具の貸し借りをしたりする姿が見られます。時には、気持ちをうまく言葉で伝えられず、トラブルになることもありますが、保育士と一緒に気持ちを言葉にして、貸し借りや順番、交代の経験を重ねながら、友達と一緒に遊ぶ楽しさを感じています。

きいんぐみ

～紙コップタワー～



友達と誘い合い協力して遊ぶ姿が見られるようになってきました。初めはそれぞれでタワーを作っていましたが、より高いタワーを作るには友達と一緒に作る必要があると気づき、声を掛け合っていました。「ここにもおけるよ」「ゆっくりね…」と相手を気遣いながら取り組み、タワーが崩れても笑い合い、何度も挑戦する姿がありました。

友達と一緒に取り組むことで、アイデアが生まれたり、励まし合ったりして遊びが持続し楽しさが倍増していきます。これからも友達と一緒に取り組む経験を取り入れていきたいと思います。

らいおんぐみ

～グループ名決め～

あっちのチームもポケモンが
いいって聞こえたから変える？

そうしょ!そうしょ!

僕はまだ考えてる!

お祭りごっこのグループ名を決めるため、各グループで話し合いを行いました。今までの経験から「じゃんけんがいい人～!」、「多数決で決めたい人～!」と決め方についても子ども同士で思いを確かめ合ったり、自分の意見だけを主張するのではなく、友達の意見も聞こうとしたりする姿が見られました。

話し合いをする中で、自分とは違う意見があることを知り、相手の思いも聞こうとする思いやりの気持ちが育まれていきます。